

2011～2012年度  
330複合地区ガバナー協議会  
第6回（特別）グローバルアシスト委員会

日 時 2011年11月8日（火）12時～14時  
会 場 330複合地区ガバナー協議会事務局会議室

司 会

副委員長 L 矢部祥榮

1 開 会 副委員長 L 矢部祥榮

出席者

委員長 L 桜井孝一 副委員長 L 梶原正和 副委員長 L 矢部祥榮  
委員 L 坂本潤之輔 委員 L 佐原幸雄 委員 L 河村賢治 委員 L 赤坂 稔  
議事録作成者 L 赤坂 稔

2 委員長挨拶

委員長 L 桜井孝一「読売新聞に震災関係義捐金の横領記事、誠に遺憾だ。地元  
にいろいろ問題を抱えていたものが噴出したようだが、困ったもので自浄作用を期待す  
るしかない。」（要旨）

桜井 10月浦和で議長会が予定されている。前期支援物資の流れを明確に説明した  
い。LCIFのガイドラインを332地区でも作ったようだ。申請が合致しているか見極  
めるのがこの委員会の役目である。それをきちんと指示したい。

矢部 自分のクラブからの支援物資について問い合わせしても、332地区の対応の  
返答がなく理解されて無いようだ。

桜井 組織がシステムとして、ライオンズクラブとして動いていない。

上から下まで、ガバナー・リジョンチェアパーソン・ゾーンチェアパーソン・クラブ会  
長のラインが繋がっていないのです。

坂本 物資の支援では利益を地元で得られるように地元企業を活用するようにする。

桜井 ライオンズクラブ対ライオンズクラブの支援活動アクトは誰も口を挟む事は  
出来ない

坂本 輸送費の負担も少なくはない。

桜井 無償の中古品の輸送については、面倒でも支援本部に輸送費の負担を依頼して  
ほしい。物資の援助に当たってはスキームをうまく利用する事だ。

坂本 助成の見極めが決まっていないものはたくさんある。

桜井 確かに除染用洗浄機、屋台村など難しい問題。スキームは発表されたもののその徹底について、21日の議長会までに決定するように申し入れをしているところだ。LCIFの助成期間は3年以内とする、とある。指定献金15億円、約5億円収入済みと言うことは、あと10億円だ。育英資金も全体でかなりのボリュームになっている。助成が多すぎて議論も必要になっている。332地区で作り全体で支援する方法。

先日の調査フォームで全委員会に協力依頼する。これまでのアクトを正確に把握したい。また、引きつづき被災地の方々の苦しんでいることに何ら変わりはない。引き続き変わらぬ支援をしていくことにも何らの変わりもない。

赤坂 新聞の影響は大きい。はやく事実とLCの活動を正確に知らせ謝罪もした方がメンバーも救われる。

梶原 きちんとした記事に。

矢部 LCIFの負担も。

梶原副委員長閉会の挨拶をする

次回の会議を16日と決定して閉会。